



“感謝を込めて”



*Violin
Tamaki Kawakubo*

広島交響楽団
第23回福山定期演奏会

2017.2.5 (日)

15:00開演(14:15開場)

ふくやま芸術文化ホール

リーデンローズ大ホール

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

指揮 大友 直人 ヴァイオリン 川久保 賜紀

ベートーヴェン **ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.61**

Beethoven: Violin Concerto in D major Op.61

ドヴォルザーク **交響曲第8番ト長調 Op.88**

Dvořák: Symphony No.8 in G major Op.88

〈全席指定・税込〉S席¥4,200 A席¥3,700 B席¥3,200 学生(B席)¥1,500

(学生券はリーデンローズチケットセンター、広響事務局のみで取り扱い)

〈チケット発売日〉会員:10月29日(土) 一般:11月5日(土)

チケット取り扱い
リーデンローズチケットセンター、スガナミ楽器本店
天満屋福山店プレイガイド、久松レコード
TSUTAYA(新湊店・伊勢丘店・松永店・府中高木店)
フジグラン神辺、エディオン広島本店
チケットぴあTel.0570-02-9999(Pコード:287-925)
ローソンチケットTel.0570-084-006(Lコード:65351)
中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所(取り寄せ)、広響事務局

リーデンローズ・
ベッセルジュニア
招待席対象公演

主催/公益財団法人ふくやま芸術文化振興財団
公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

特別協賛/中国電力株式会社
協賛/株式会社ベッセル 後援/福山市、福山市教育委員会

※都合により出演者・プログラム等を変更する場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。



*Conductor
Naoto Otomo*

©Rowland Kirishima



広島交響楽団 第23回福山定期演奏会

深遠なる 響きの世界へ

第12回チャイコフスキー国際コンクール最高位のヴァイオリニスト、川久保はベートーヴェンのコンチェルトでその深い音楽性に迫ります。数々のポストを歴任した秀麗の指揮者、大友はドヴォルザークのシンフォニー。聴きごたえ十分のふたつの大作です。



©Rowland Kirishima

大友 直人(指揮) Conductor : Naoto Otomo

現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。

国内の演奏会にとどまらず、これまでにコロラド響、インディアナポリス響、ロイヤル・ストックホルム・フィルなどに招かれ、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演し、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛を博す。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏 op.7」を演奏。“繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏” “日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した。”と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。

オペラにも力を入れており、1988年日生劇場における《魔弾の射手》でのオペラデビュー以来、オペラの指揮も高く評価されている。特に、2006年8月にブッチーニ音楽祭にて三枝成彰作曲オペラ《Jr.バタフライ》(2014年にも同音楽祭で再演)や、2013年1月には同作曲家のオペラ《KAMIKAZE-神風-》の世界初演、そして2014年1月には千住明作曲新作オペラ《滝の白糸》を指揮し、大きな話題となった。近年では教育的活動にも力を注ぎ、国際音楽セミナー「ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン」を盟友である指揮者アラン・ギルバートと毎年開催するなど、活発な活動を行っている。

2000年第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2008年第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

川久保 賜紀(ヴァイオリン) Violin : Tamaki Kawakubo

2002年チャイコフスキー国際コンクール最高位入賞(1位なしの2位)。同時に、ロシア作曲家協会による「現代音楽の優れた演奏に対する特別賞」受賞。2001年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝。

2004年、出光音楽賞、エヴリー・フィッシャー賞を受賞。2007年S&R財団ワシントン・アワード賞受賞。

川崎雅夫、Z.ブロン各氏に師事。幼少時をアメリカで過ごし、主要な北米オーケストラと共演するなど、豊富なステージ経験を積む。ラヴィニア音楽祭では、芸術監督エッセンバッハと共演。97年ジョン・ミョンフン指揮アジア・フィルのソリストとして初来日。以来、定期的に来日し、日本の主要オーケストラと共演を重ねる他、インバル指揮ベルリン響、プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管などの日本公演のソリストに迎えられ、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。2015年1~2月に小管優とのデュオでドイツ・ツアーを行った。近年はワシントンや淡路島で自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮している。最新CD「アンコール！」(エイベックス・クラシックス)。使用楽器は、S&R財団より貸与されている。ミュンヘン在住。



©Yuji Hori



広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市“広島”を本拠地とする、中国地方唯一の常設プロオーケストラ広響は、1998年に日本を代表する指揮者である秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズをはじめ、

依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。2015年8月、被爆70年として広島とサントリー

ホール(広響初)で行われた「平和の夕べ」コンサートでマルタ・アルゲリッチと協演し、大成功をおさめた。

これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。 **公式ホームページ** <http://hirokyo.or.jp/>

リーデンローズ・ベッセルジュニア招待席のお知らせ

対象／主として備後地方の小・中高校生及び18歳以下の社会人の方をご招待します。

応募方法／往復はがきの往信用裏面に鑑賞を希望する人の「住所」「名前」「年齢(小・中学生については学年)」記入し、返信用はがき表面に「返送先住所」「名前」を記入してお申し込みください。1枚につき1名様。なお、小・中学生のお子様につきましては保護者の同意が必要となりますので、返信先宛名は保護者名でお申込ください。また、小・中学生のお子様の場合は保護者の方の同伴をお願いします。保護者の方は当日チケットを別途ご購入ください。

お申込先／〒720-0802 福山市松浜町二丁目1番10号
リーデンローズ・ベッセル ジュニア招待「広島交響楽団定期演奏会」係

申込み締め切り

2017年1月15日(日)必着

※応募者多数の場合は抽選とし、公演の2週間前までに結果をお知らせいたします。
※この招待席は企業メセナ活動の一環として行われています。